

科目番号	科目名	担当者名	教養・専門 資格・教職	単位数	選択・必修	開講年次 ・時期
SB4	現代家族論 Theory of the Contemporary Family	田中 人	専門	2	選択	2年秋

科目の概要

現代は家族像のゆらぎの時代である。本講義では現代家族をとりまく現状と課題について包括的に検討していく。具体的には少子高齢化、単身世帯の増加などによる社会保障や家族福祉の課題。晩婚化・非婚化、離婚率の上昇など、家族関連行動の今日的諸相。子育て支援や介護の社会化についての事例。婚活産業など家族関連市場の今日的様態。児童虐待をはじめとする「家族問題」の課題等について検討する。これらの検討を通じて特に日本の戦後から今日に至る家族観・労働観・幸福感の変容と家庭生活や地域社会の変遷について明らかにする。

学修内容	到達目標
「近代家族」の誕生とその歴史の変遷を理解する。 産業化や民主化が家族生活に与えた影響を理解する。 家族問題の現状と課題およびその社会的背景を理解する。 家族問題とコミュニティ、地域社会の課題の関係を理解する。 家族観、労働観、幸福観の現代的特質と課題などを理解する。	家族観の歴史の変遷について理解できる。 現代家族の特質と課題について理解できる。 現代家族をめぐる諸問題とその社会的背景について理解できる。 家族福祉の課題について理解できる。 家族問題と地域コミュニティの課題について横断的に理解できる。

学生に発揮させる社会人 基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す 力	主体性	自発的に問いを立てて考え抜く姿勢を身に付けることができる。
	働きかけ力	
	実行力	家族の現状について調査分析することができる。
考え抜く 力	課題発見力	現代家族をめぐる諸問題を軸として解決すべき社会的課題を見出すことができる。
	計画力	
	創造力	現代家族が抱える問題点や課題克服の道筋について自分なりに整理することができる。
チームで働く 力	発信力	家族の変遷および現状と課題に関して基礎的な説明ができる。
	傾聴力	家族論に関連する専門用語の意味や理論の概念をノートにまとめることができる。
	柔軟性	既存の家族観やジェンダーバイアスにとらわれずに、柔軟性をもって新しい時代の家族のあり方を考え、提言することができる。
	状況把握力	家族を取り巻く課題について、自分の身近な家族や友人と話し合い、理解を深める。
	規律性	社会の基盤としての家族を理解するべく、予習復習を怠らず毎回の授業に出席する。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：毎回の授業でプリントを配布する。
参考文献：図書館所蔵の図書資料を中心に適宜紹介する。

他科目との関連、資格との関連

【他科目との関連】現代コミュニティ論、ジェンダー論、社会福祉論など社会学領域の科目で扱われる現代社会の理論的フレームワークと関連する。

学修上の助言	受講生とのルール
新聞やインターネットの記事をスクラップするなどして日頃から家族の現状と課題について関心を深めておくこと良い。また、近年家族論に関連する書籍の刊行も目立つようになってきているので扱われているテーマや内容に目を通しておいて欲しい。	授業は「問い」の場である。本科目を通じて学んだことを基礎とし、自分自身の言葉で「問い」、積極的に「表現」する姿勢を身に付けてほしい。また学修効果を高めるためにコミュニケーションを重視し、質問や討論などは大いに歓迎する。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)実技・口述試験	60	①	✓	<p>論述式の期末試験を実施する。評価においては主に以下の点を重視する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・与えられた課題の意味を正確に理解している。 ・理論的な視点から対象を捉え、対象の特質や課題を正しく理解している。 ・関連する資料やデータを適切に扱うことで、客観性をもって論旨を展開している。 ・自分自身の意見や考えも交えながら論述している。 ・新しい時代にふさわしい独創性を持って実践的な課題克服の方法を提言している。 		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
	平常評価	小テスト			①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート		30		①	✓	<p>授業内での小レポートやリアクションペーパーの提出を課す。評価基準と目的は以下の二点。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(小レポート) 授業内容や専門用語の理解の深度を確認する。 ・(リアクションペーパー) 授業が扱うテーマへの興味・関心および授業への参加意欲の程度を確認する。
						②	✓	
						③	✓	
						④	✓	
						⑤	✓	
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)				①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力(学修態度)		10	①	✓	<p>【主体性・発信力】疑問点や興味関心のある点について積極的に質問や意見を述べることができる。</p> <p>【実行力】授業に関連する事象について自分で調査し、資料をまとめることができる。</p> <p>【課題発見力】レポートやリアクションペーパーで理論的課題について論述することができる。</p> <p>【創造力】新しい時代の担い手として、来るべき社会のビジョンについて表現することができる。</p> <p>【傾聴力・規律性】遅刻・私語などの授業に支障をきたす行為を避けてルールを守ることができる。</p>		
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤	✓			
総合評価割合		100						

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
筆記試験、レポート、リアクションペーパー、学修態度の合計評価が90%以上に秀、80%以上に優を与える。	筆記試験、レポート、リアクションペーパー、学修態度の合計評価が70%以上に良を与える。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	授業ガイダンス 家族の今を考える	講義と質疑応答 シラバス配布 授業内リアクション ペーパー課題出題	現代家族論を学ぶ目的と意義について理解する。	(予習)シラバスに目を通し、講義全体の趣旨や学修上の達成目標について理解する。	180	主体性 課題 発見力 計画力
2週 /	近代家族の誕生:産業化・都市化・個人化	講義と質疑応答 授業内リアクション ペーパー解説	伝統的家族から近代家族への変容について、その歴史的・社会的背景を理解する。	(予習)近代家族の特質について配布プリントを復習して要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 傾聴力
3週 /	日本型近代家族の諸特質	講義と質疑応答	日本における近代家族の誕生とその歴史的背景や文化的特質を理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)日本型近代家族の特質について要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 傾聴力
4週 /	家族と労働:性別分業の成立と変遷	講義と質疑応答	性別分業の視点から近代家族の構造と課題を理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)労働の形態と家族の変容について要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 傾聴力
5週 /	家族と恋愛・結婚の現在	講義と質疑応答 授業内リアクション ペーパー課題出題	恋愛と結婚をめぐる現代の特質と課題について様々な統計データを用いて理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)恋愛と結婚の現状について要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 傾聴力
6週 /	家族と少子高齢化の課題	講義と質疑応答 授業内リアクション ペーパー解説	少子高齢化の現状と課題について現代家族の視点から理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)少子高齢化がもたらした家族の課題について要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 発信力
7週 /	家族福祉の現状と課題	講義と質疑応答	子育て支援や高齢者介護などの家族福祉をめぐる現状と課題を理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)子育て支援などの家族福祉の現状と課題について要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 傾聴力
8週 /	家族とコミュニティ	講義と質疑応答	家族問題とコミュニティ問題を横断的に捉え直してその現状と課題を理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)家族問題とコミュニティ問題の相関性について要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 傾聴力

回数	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	家族と個人化をめぐる諸問題	講義と質疑応答	個人化の進展による家族形態の多様化やシングル化(単身化)、冠婚葬祭のかたちの変容を理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)個人化がもたらした問題点について要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 傾聴力
10週 /	家族と虐待の諸問題	講義と質疑応答	児童虐待や高齢者虐待など、家族と暴力性をめぐる問題とその背景を理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)虐待の現状と課題について要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 傾聴力
11週 /	家族とセクシュアリティ: LGBT、ダイバーシティ、同性婚	講義と質疑応答 レポート課題出題	セクシュアリティの視点から同性婚やLGBTなどの新しい家族のかたちを考えるとともに、多様な性を認める社会に向けた課題を理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)家族をめぐる論争について要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 柔軟性
12週 /	家計から考える現代家族: 性別分業とジェンダーギャップの諸問題	講義と質疑応答 レポート解説	家計の見地から現代家族の経済的特質と性別分業やジェンダーギャップの問題点を理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)現代家族における家計の特質を整理する。	180	主体性 課題 発見力 傾聴力
13週 /	家族とグローバル化	講義と質疑応答	グローバル化による国際結婚の増加や、外国人労働者の家族の現状と課題について理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)グローバル化の視点から見た家族の課題について要点を整理する。	180	主体性 課題 発見力 傾聴力
14週 /	ポスト近代の家族像: 「疑似家族」での支え合い	講義と質疑応答	シェアハウスやコーポラティブハウスなどの事例を中心に、血縁のない他人同士が共に暮らす「疑似家族」の現状を理解する。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)「疑似家族」の概念とその社会的役割について要点を整理する。	180	課題 発見力 創造力 柔軟性
15週 /	まとめ: 家族の変容から考える日本社会の未来像	講義と質疑応答	地域社会の基礎単位としての家族の変容から日本社会の行方と課題を問う。	(予習)前回の配布プリントを見直す。 (復習)講義全体をふり返り、期末試験に向けて重要な論点をまとめる。	180	主体性 課題 発見力 創造力

能力名: ①主体性 ②働きかけ力 ③実行力 ④課題発見力 ⑤計画力 ⑥創造力 ⑦発信力 ⑧傾聴力
⑨柔軟性 ⑩情況把握力 ⑪規律性 ⑫ストレスコントロール力